



箕面市議会市民ネットワーク

中西とも子のタウンミーティング

インフォメーション

4月7日(日) 午後2時～4時

場所：箕面市立中央生涯学習センター 2階 講義室

無料

開かれた議会へ！
～一步一步前へ～

議会改革

2017年度、箕面市議会は137位と躍進 しかし情報共有度、住民参加度は、大きく後退！

これは、「議会基本条例」制定(昨年10月)の取組みが、全体の底上げになったものの、住民参加や、積極的な情報提供があまり進んでいなかったことを示しています。

箕面市議会の、今年の改革課題は「災害時対応の議会のルールづくり」「議会のICT化」等。とりわけ大規模災害時の議会対応ルールについては、箕面市議会は近隣市と比べて遅れています。さらに中西は市内の整備体制についてしっかり考えていくべきだと「災害対策特別委員会」の設置も提案中です。

議会改革度ランキング

	府内順位	議会名	総合(全国)順位	前年比
大阪府 (回答議会数:39) 回答率89%	1(1)	大阪府議会	3	+3
	2(2)	堺市議会	9	-2
	3(6)	八尾市議会	30	+90
	4(4)	大阪市議会	42	+565
	5(3)	柏原市議会	48	-6
	6(10)	泉大津市議会	90	+186
	7(5)	枚方市議会	105	-19
	8(4)	大東市議会	125	-80
	9(9)	箕面市議会	137	+136
	10(7)	熊取町議会	188	+5

	2017年総合順位	総合順位	情報共有	住民参加	機能強化
箕面市議会	137	123	668	661	661
(参考)2016年	273	27	100	987	

「早稲田大学マニフェスト研究所議会改革調査部会」より

2017年度 政務活動費 収支報告

<政務活動費 収支報告/2017年度(2017年4月～2018年3月)>

収入 政務活動費 540,000円(年) (@45,000円×12カ月)

項目	金額	備考
調査研究費	0	
研修費	14,000	研修会、セミナー他
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	65,092	開示請求費用・参考図書購入
広報費	413,202	会派ニュース制作、配布
広聴費	17,850	タウンミーティング等公聴会
要請及び陳情活動費	0	
人件費	0	
事務費	90,852	事務用品購入・コピー機リース料他
合計	600,996	
差額	▲600,993円	

第1回定例会(2月議会/2月19日～3月26日)の報告とともに、市民のみなさんとの対話型の集いを開催します。市政全般への疑問やご意見など大歓迎！いただいた声は議会活動に活かします。どうぞお気軽にお越しください。

今年度も意見交換会を開催(48名の市民参加) 市民の声を議会全体で形にする力が求められています

昨年11月に、市内3校区で「地域別意見交換会」を開催しました。2015年からスタートしたこの取り組みも、今年度で4回目になり、累計で12カ所・9校区で地域のみなさんの生の声を伺うことができました。(内容については『議会だより(ささゆり)』や市議会ホームページに掲載)

市議会では、意見交換会でのご意見を議会の活性化にどう生かしていくのか、現在協議中です。中西は、各常任委員会で議論し、委員会からの政策提言や、そこから議会としての条例提案などにつなげていこうと提案しています。まだまだ議員間の温度差があり、時間がかかりそうですが、まずは市議会が市の追認ではなく、行政をしっかりチェックする場であり、議論をつくすことが大切であると自覚すべきです。今後も改革に向け、提案を続けます。

2月議会(第1回定例会)のお知らせ

- 2月12日(火) 議案送付
2月15日(金) 議会運営委員会
2月19日(火) 本会議(施政及び予算編成方針演説、2019年度当初予算上程・説明)
2月28日(木) 議会運営委員会
3月4日(月) 本会議(各会派代表質問)
3月5日(火) 本会議(各会派代表質問、2019年度予算質疑・付託、一部即決議案処理)
3月7日(木)、8日(金)、11日(月)、12日(火) 各常任委員会
3月13日(水) 常任委員会(予備日)
3月20日(水) 議会運営委員会
3月25日(月) 本会議(各委員長報告、討論、採決、一般質問)
3月26日(火) 本会議(一般質問)

*本会議・常任委員会・特別委員会は10時～、議会運営委員会は午後1時～

*議会は誰でも傍聴することができます。

*本会議・委員会は、インターネット中継・録画を配信しています。



録画映像



ライブ映像

箕面市議会 市民ネットワーク 中西とも子の議会報告

*この通信は政務活動費で発行しています。

Vol.4 2019年春号

〒562-0003 箕面市西小路4-6-1 「市民ネットワーク」控室
Tel&Fax:072-724-6787
mail:t-nakanishi@gikai.city.minoh.osaka.jp

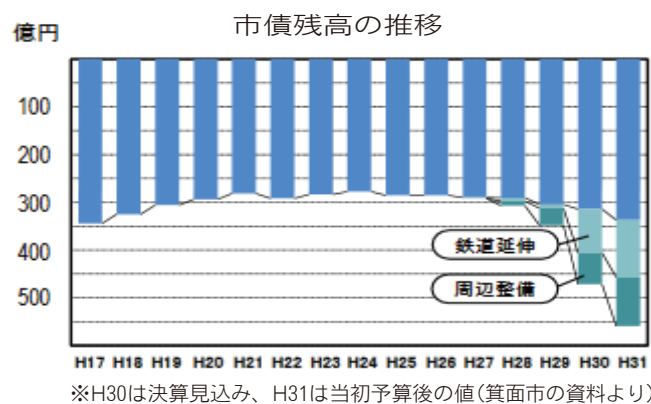


一モノより人に予算を。“トップダウン”型(上から押し付け)市政を変えよう！ 2019年度、さらに膨らむ一般会計予算。借金増、貯金は減

2019年がスタートして、はや2カ月が過ぎ、第1回定例会が始まりました。

国では、森・加計問題はもとより統計不正問題や辺野古の埋め立て、福島汚染土再利用計画など、民主国家とは思えない問題が横行しています。

残念ながら箕面市においても「情報が提供されない」「関係機関や市民の声を聴かずにトップダウンで決める」といった事例が少なくありません。市職員の意欲を削ぎ、市民の失望が広がって、将来の箕面に大きなツケを残すのではないかと気がかりです。中西は議会の力も試されていると、重く受けとめています。



2019年度の一般会計当初予算(案)

	金額	前年との比較
一般会計の予算額	728億6000万円	+146億8000万円
市債(借金)	102億500万円	+44億4800万円
市債残高(借金の累計)	559億2800万円	+87億8500万円
基金残高(貯金)	219億900万円	▲24億5200万円

*北大阪急行線の延伸及び新駅周辺整備などにより、土木費は前年度より約124億円増加。

一方、「幼児教育の無償化」*によって、市の負担は約7,000万円(年額)軽減される試算です。(*0～2歳の非課税世帯、3歳～5歳のすべての子どもの保育所、認定こども園、幼稚園等の利用料が無償になります)

子どもを守るためには、その背景に迫る施策を！

また子どもの虐待死事件はあとを絶たず、あまりにも痛ましくて、どんなにか辛かったろうと胸が痛みます。また亡くなるという最悪の事態には至らなくても、「子どもが幸せに生きる権利」がないがしろにされているケースは、たくさんあります。

子どもの人権がしっかり守られる社会や、DV・ハラスメントなど「力で相手を支配する、屈服させる」ことは人権侵害なのだということが、社会全体であたりまえの意識として根付くようにしていかなければなりません。

温水プール等の整備へ。 ウォータースライダーのある市民プールは必要？

市は第2総合運動場に屋内・屋外プールを新設する方針です。スライダーや造波プール、流水プールなどのレジャー型と温水プールを、今後、具体的に検討していきます。しかし、2月の説明ではウォータースライダーの維持管理費については具体的に示されず。また将来の財政を考慮して、民間施設や他市の公営プール利用への助成制度なども併せて検討するべきではないでしょうか。

市民ネットワーク 中西とも子の政治スタイル

中西とも子は無所属です。政党には属さず、

- ◆行政を厳しくチェックし、税金の無駄使いを許しません。
- ◆情報を公開し、市民のみなさまと一緒に問題解決をはかります。
- ◆社会的に弱い人の立場に立って行動します。
- ◆平和・人権・民主主義と環境を守ります。
- ◆組織にしばられることなく自分で考え、行動します。

船場新駅前に建設する図書館、生涯学習センターは、大阪大学のため？！「管理・運営」も阪大にお任せ

これまで市の直営を貫いてきた市立図書館、生涯学習センターの管理・運営を大きく方向転換し、初めて指定管理者制度を導入。



- 市は、大阪大学が無償で図書館を管理してくれる、というメリットを強調していますが、
- ①人員や研修体制、そのための財源の裏付けが不明。
 - ②協定書には大阪大学の教育・研究を優先すると明記されている。
 - ③司書は、個々の市民に寄りそった多様な読書相談、蔵書の把握や地域事情に精通し対応できることや市民協働の取組みが求められ、大

5階・6階	生涯学習センター
3階・4階	大阪大学の蔵書、グループ学習室、学習席、AVライブラリー、AV commons、ラーニング・commons等
1階・2階	箕面市の蔵書、カフェコーナー
地階	書庫（大阪大学の蔵書）

トピックス「チャレンジテスト」は見直しを！

チャレンジテストは、当初は教育改善に役立てるもの、とのことでしたが、今や府立高校受験のための内申資料となっているのが現状です。公平な「絶対評価」のためという理由でしたが、府下一斉であったはずなのに、後日実施した学校や、生徒の多くが欠席して受けなかった学校があるなど、現状は公平とはいえません。



さらに、支援学級の生徒は受けなくてもよいとされ、波紋を生むことにも。普段の授業態度や意欲などの評価が反映されにくいケースもあり、チャレンジテストで良い点をとったもの勝ち、となれば、学校よりも塾重視へと教育の姿が歪んでしまうと懸念する声もあります。現場か

学の学問的な専門性とは異なる。（文科省「図書館の設置及び運営上の基準」に、具体的に明記）

- ④図書館協議会にはからず、また協議会が中央図書館長に意見できるための情報提供も行わなかった。

生涯学習センターも、阪大向けの仕様？！

- ・調理実習室、美術室、工芸室なし
- ・プレイルーム（親子の遊び場、保育ルーム）なし

生涯学習センターの管理・運営は、阪大が利用料金を収入として行うことに。しかし、貸室の利用料金は明らかにされず、市民が利用しにくい料金になる危険性があります。貸室は、会議室と音楽室のみの予定で、社会教育法に規定されている「公民館の精神の尊重」「市民の文化活動の保障」がまったく不十分です。

さらに生涯学習審議会条例で定められている審議会への諮問や、市教育委員会へ意見を申し出るための情報提供なども行われていません。

何事も「結論ありき」で、そのためには、情報を出さない、議論しない、という市の姿勢は認められませんし、あらためるべきです。

らは廃止を求める声もあり、見直しが必須です。

龍安寺・鳳凰閣の復旧工事、市が支援

昨年9月の台風21号により、大きな被害を受けましたが、登録有形文化財であるため市は約9200万円を補助。財源の一部は国に対し特別交付税を要望中。復旧後は、一般に公開されます。



給付型奨学金が、市民の寄附で復活

箕面市が給付型奨学金を廃止してから10年が経ちますが、「若人が経済的理由で学問を断念することのないように」という市民の遺言により、市に7700万円余が寄附されました。非課税世帯の高校生等を対象に、年額5万円を給付。しかし、寄附による原資が無くなれば、この制度は休止すること。市民の志を引

■12月議会一般質問より（抜粋）

就学前幼児の発達支援に、もっと力をいれて！



発達障害支援法の改正で、発達支援児の早期発見、幼少期からの適切な支援が府や市に義務付けられました。子どもの豊かな育ちのために、子育てのしづらさで悩む親に寄りそう支援が求められています。とくに、就学前幼児の支援策は、バージョンアップが必要で、それぞれ要望をしました。

- ①あいあい園（児童発達支援事業所）の人員体制の充足で、充実した療育の実現を。
- ②親同士の多様な交流の場を。
- ③一人ひとりの子どもに応じた早期療育と保護者の負担軽減のために、保育所と発達支援事業所の連携をはかること。事業所が保育所へ子ども



を迎えに行き、療育を行って、また保育所へ戻す。他市では取り組み例があり、ぜひ箕面市でも実現を。

- ④私立保育所・幼稚園の保育士、教員のスキルアップ支援を。

就学児童・生徒への合理的配慮を！



箕面市では小学校4年生からタブレットパソコンを導入しました。たとえば障害ゆえに板書が苦手な児童・生徒が一般教室で使えたら、授業参加が劇的に改善されます、必要な児童生徒には、学年を問わず、常時利用できるように。

「交通対策特別委員会」(1月25日)レポート



北大阪急行線延伸工事は順調なのか？

延伸工事が進んでいますが、委員会では「工事の遅れ」や、安全性について質疑が集中。新年度からはじまる千里中央・船場間のトンネル掘削工事は24時間行われ、100台～200台のダンプが往来。他の工事(車両)も含めて「市民には問い合わせ先がわかるように、関係者でルールづくりを行う場を調整していく」との答弁を得ました。また、スロープや駅舎の音声案内サイン他のバリアフリー化を要望。



1月、北急延伸工事現場視察

なお、中西は延伸工事の管理については第三者機関の眼を入れるべきだと考えています。

バスの再編計画が、足踏み！市は速やかに情報を出して、協議を

法改正で、市町村はバス路線網の再編計画をつくることになっています。しかし、そのためのアンケート集計分析が、ずるずる遅れて2年以上経つのに、まだ公表されていません。専門の協議会では「資料がないので議論ができない」「想定とは違う結果が出たからではないか」という委員からの厳しい意見も。北急延伸により、千里中央から箕面市内への路線の多くは萱野の新ターミナルへ再編される見通しです。東部から千里中央への路線や運行本数はどうなるのか、東西交通は充実するのか。中西は住民の期待や不安に早く応えるよう、速やかな情報提供と協議の再開を求めました。

き継ぎ、制度をずっと継続するよう(ふるさと寄付金のメニューに盛り込むことも含め)、要望しました。

地震・台風で罹災された方に、減免があります！

2020年←(2021年3月末まで申請可)

- ・国民健康保険料(一部損壊以上の方)
- ・市民税(建物が半壊以上の方)

年の表記が間違っていましたので、訂正いたしました。多大なご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。今後、このような誤りをしないよう、充分注意いたします。

※必要書類など詳しくは、国民健康保険室(☎724-6734)、市民税室(☎724-6710)へ。

